

神戸市都市計画マスタープラン



平成 23 年 3 月

神 戸 市

はじめに

神戸には、美しく恵まれた自然環境やまちなみ、国際貿易港として発展し国内外から多くの人・物・情報が集まる多様な交流機能、開放的で自由な気風や風土からなるくらしの文化、嘗々と受け継がれてきた高いものづくりの技術、また、震災からの復興の過程における人と人のきずなや助け合いの心など、先人の知恵とたゆまぬ努力により築きあげられた世界に誇れる資源や魅力があります。



近年、都市を取り巻く社会経済情勢は大きく変化しており、都市づくりは拡大成長期から成熟期へと移行していきます。このような状況を見据え、神戸の都市計画は、安全・安心・快適で活力と魅力ある持続可能な都市をめざしたものとする必要があります。このためには、新たに都市空間を構築するのではなく、きめ細やかに都市空間の質を高め、重点を絞って、有効に活かしながら、都市空間をマネジメントすることで、都市空間を再編していくことが大切です。

そこで、協働と参画のもと、神戸の都市づくりを総合的・戦略的に推進するための基本的な方針となる「神戸市都市計画マスタープラン」を策定いたしました。

特に、きめ細やかに都市空間の質を高めるために、わがまちに愛着を持ち、地域の魅力や活力、暮らしやすさを高める「わがまち空間」づくりを、協働と参画により進めることが重要です。質の高い多様な「わがまち空間」を1つ1つつくりあげていくことが、神戸ならではの都市空間へとつながります。

わがまち空間づくりでは、行政とともに専門家が支援することで、みなさんと神戸の将来像を共有しながらまちづくりを進めます。

神戸市都市計画マスタープランは、みなさんとつくりあげていくマスタープランでもあります。

神戸が、世界に誇れる資源と魅力を活かして、「住みよいまち」「働きたいまち」「行ってみたいまち」であり続けるよう、新たな豊かさをともに創造する“きょうそう協創”の理念のもと、ともに、神戸づくりを進めていきましょう。

平成23年3月

神戸市長

矢田立郎

もくじ

第1章 都市計画マスタープランの趣旨及び策定の背景

| | |
|--------------------|----|
| 第1節 目的 | 2 |
| 第2節 位置づけと役割 | 2 |
| 第3節 目標年次等 | 3 |
| 第4節 神戸の都市概況 | 4 |
| 第5節 神戸の都市空間づくりのあゆみ | 8 |
| 第6節 現在の神戸の姿 | 10 |

第2章 都市計画の課題と求められる視点

| | |
|--------------------------|----|
| 第1節 神戸の都市空間の現状と課題 | 12 |
| 第2節 都市を取り巻く今後の社会経済情勢の変化 | 14 |
| 第3節 これからの神戸の都市計画に求められる視点 | 16 |

第3章 めざす 2025 年（平成 37 年）の都市空間

| | |
|---------------------|----|
| 第1節 都市づくりの基本理念 | 20 |
| 第2節 都市空間づくりの考え方 | 20 |
| 第3節 めざす都市空間 | 22 |
| 第4節 めざす都市空間を支える都市構造 | 23 |

| | |
|-----------------------------------|----|
| 第4章 都市計画の方針 | |
| 第1節 土地利用 | 38 |
| 第2節 都市交通 | 47 |
| 第3節 市街地・住環境の整備 | 54 |
| 第4節 環境共生（緑・水・エネルギー） | 59 |
| 第5節 都市の安全・安心 | 65 |
| 第6節 都市デザイン | 71 |
| | |
| 第5章 協働と参画による都市計画マスタープランの実現 | |
| 第1節 3つの重点的な取り組みの方針 | 80 |
| 第2節 協働と参画によるわがまち空間づくりの推進 | 81 |
| 第3節 わかりやすい都市計画 | 84 |
| 第4節 検証・評価と反映 | 85 |
| | |
| 参考資料 | 87 |